

武蔵野東学園

連合後援会だより

発行：武蔵野東学園連合後援会だより編集委員会
新 24 号
平成 16 年 7 月 9 日発行



行事レポート

- むらさき連合会 親子運動会レポート 1 頁
- 高等専修学校スポーツ大会&幼稚園運動会 2 頁
- 後援会の各種活動のご紹介
- 後援会 OB 会& 40 周年記念グッズ販売 2 頁
- 後援会クラブ活動のご紹介 3 頁
- お父さんも学園に 4 頁

創立 40 周年記念事業募金

東学園では、平成 16 年度創立 40 周年に向けて、平成 13 年度から、校舎の再生・拡充やコンピュータ環境の整備といった「創立 40 周年記念事業」が行なわれてきました。この事業支援のための募金活動が平成 16 年度末まで行われています。創立者北原キヨ先生をはじめとする先生方と、私たち保護者が望んだこの素晴らしい「東」の教育を、まだ見ぬ未来の子供たちが、より良い教育環境のもとで受けることができるように願って、今できるところからはじめましょう。

< 6 月 28 日現在の募金状況 >
申し込み総額
¥ 86,849,026 (1,027 件)



梅雨も中休みをはさんでもうすぐ明けようとしているこの時期、楽しみのひとつである学園の大イベント盆踊りは今年おやすみですが、子供たちが大好きな夏休みももうすぐそこです。むかし子供だった私たち保護者も一緒に事故なく、楽しいひとときを過ごして、いろいろな出来事を家族の心のアルバムに綴っていきましょ。

むらさき連合会 親子運動会レポート

5 月にはめずらしい台風の影響で空模様が心配されましたが、今年もむらさき運動会が、去る 5 月 22 日（土）、小学校校庭で行なわれました。台風一過とは行かない曇り空の下、閉会式のころには小雨も降り出しましたが、競技の間、空もよく持ちこたえてくれました。（少し肌寒い中でしたが、お母さま方、日焼けしないですみましたよネ。）

我が家は小 5 の息子と 4 回目の参加でした。当初は子供の状態にばかり気を取られ、子供の気持ち作りとお弁当作り、楽しむどころか、もうへトへトに。そんな自分を自分で励ましながら(?) 回を重ねるにつれ、幼稚園児のかわいらしい姿を見ると「あんな時代もあったワ」と懐かしく思ったり（正直、あの頃は大変でしたけど）、中学生が友だち同士で応援をしているのを見ると、「友情が育めるなんて素晴らしい」と嬉しく感じたり、親にとっても特別な楽しみのある一日になってきました。息子も「来年は〇〇に出たい」「勝ちたい」などと前向きな発言をして、母の筋肉痛を吹き飛ばしてくれました。（実はこれが新しいこだわりだったりするのですが・・・）

また、高等専修学校のボランティアの皆さんが、きめ細かく子供たちの面倒を見てくださり、大変暖かいものを感じました。この場をお借りして、心から感謝申し上げます。

「むらさき会はひとつの大きな家族です。」というお話がありましたが、私も、これから益々幸せな家族が増えていって欲しいと思っています。（A.M）

高等専修学校スポーツ大会

6 月 5 日（土）第 17 回高等専修学校スポーツ大会が武蔵野総合体育館メインアリーナで開催されました。各学年の今年のスローガンは、それぞれ 1 年生「やってやろうじゃん!? 団結」、2 年生「我らの道に優勝あり」、3 年生「でっかい宇宙の中心で愛を叫べ!!!」

その言葉どおりか分かりませんが、すべての競技とスタンドとの一体感が素晴らしくアリーナ全体が常に大に盛り

り上がっていました。なかでも注目されたのは各学年による応援合戦です。趣向を凝らした出し物は見るだけでワクワクしてしまいます。今年はその華やかさと見事な構成で 3 年生が 1・2 年生を圧倒しました。ハイレベルな演技でうならせてくれた 2 年生も 3 年生の迫力に 1 歩及ばず…といったところでしょうか。

今回はまた特別ゲストとして武蔵野東中学校ダンス部の皆さんが参加。華麗なダンスにあちらこちらから、ため息

が聞こえていました。総合得点、第 1 位は 3 年生。あとは順に 2 年生、1 年生という結果になりましたが、これは経験、継続、思いの深さの差ということなのかもしれません。来年は子供たちがどんな成長を見せてくれるのでしょうか。全天候対応のアリーナでは日々のお天気は何の関係もありませんが、6 月 5 日のこの日だけは、本当に快適でさわやかな「お祭り」にふさわしい梅雨の晴れ間の 1 日でした。（K.N）

幼稚園運動会

5 月 29 日（土）武蔵野東小学校の校庭にて、第 40 回武蔵野東幼稚園運動会が開催されました。当日は、まるで空からも 40 周年をお祝いしているようなすばらしい天気になりました。

オープニングはアテネオリンピック聖火ランナー（茂手木先生）に続いて '40th' 記念旗や色とりどりの旗を手にしたお父さまたちがトラック内

を走って登場しました。ここ数年、お父さまたちによるオープニングで保護者の皆さまの応援を盛り上げていますが、年々参加して下さるお父さま方の堂々とした演技力?! に驚かされます。（本番にとても強い!）

また恒例の「母親体操クラブ」による華麗なダンスにもいつも感動させられます。何度も何度も練習して本番に実力を発揮できるすばらしさ…。

他に綱引きに参加される方、大道具のお手伝いをして下さる方など、観覧、応援するだけでなく一緒に参加し楽しんでる姿が多くみられます。

一生懸命に頑張った園児たちの思い出の中に「お父さん、お母さん」の頑張る姿がきっと残るのではないのでしょうか!

とても暑かった一日でしたが、心の中はさわやかでした。〈幼稚園 O.N〉

平成 16 年度 後援会 OB 会総会報告

後援会 OB 会は「武蔵野東学園後援会」を支援すること、会員相互の親睦を図ることを目的にしている組織で、各園校の五役の経験者や役員が推薦した方々で構成されています。

普段は縁の下の力持的存在ですが、皆さんに会の活動を身近に感じていただけるのは学園祭（小学校）での模擬店出店です。昨年度は、この模擬店の売上から 10 万円を 40 周年記念事業に寄付させていただきました。

去る 5 月 20 日、学園本館にて OB 会総会が開かれ、今年度の事業計画が承認されました。健康ハイキングや、研修旅行といった行事に加え、今年も

学園祭に餅つきと焼きそばのお店を出展いたしますのでお楽しみに!

40 周年記念グッズ第 2 弾 タオル予約販売開始!

連合後援会では、「新校舎のホールにランドピアノをプレゼントしよう」を合言葉に、「授業で使える 40 周年記念グッズ」を企画しています。この記念グッズの販売による収益は、40 周年記念事業に寄付されます。先日ご案内させていただきました、40 周年記念ロゴをプリントした T シャツは、おかげさまで、850 枚の申し込みをいただきました。55 万円の寄付が集まりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

この T シャツに引き続き第 2 弾として、記念タオルの予約

販売を開始します。白地に 40 周年ロゴがカラーでプリントされた、かわいくて実用性の高いものです。詳しくは 7 日に配付しましたご案内状をご覧ください。

また、「T シャツを追加販売して欲しい」というご要望を多数いただいております。こちらは、応募が 100 枚以上になったらという条件付での販売です。この機会をお見逃しなく。



お母さんも楽しもう!～後援会のクラブ活動のご紹介～

【ガーデニングクラブ】

ガーデニングクラブの活動は、第一・第二幼稚園の園庭の花壇の手入れをしたり、季節の花への植え替えをしたりしています。また、茶話会や、寄せ植え・リース作りなどの講習会を企画し、みんなで楽しく活動しています。

月1回程度の活動ですが、都合のつく時だけでも、また小さなお子さま連れでも気軽に参加できます。多少知識のある方、何にもわからない方、さまざまです。

興味のある方、是非一緒に活動してみませんか？

一緒に楽しみましょう！

〈連絡先〉 幼あやめ組 竹尾

【母親体操クラブ】

母親体操クラブは毎週木曜日11時～12時、第二幼稚園ホールで活動しています。

幼稚園ダンス講師小林久美子先生のご指導によるレッスンは、楽しく出来るストレッチとダンスのバリエーション。たっぷり汗をかいて心身共にリフレッシュ出来ます！是非皆さんも一度体験にいらして下さい。

9月12日(日)は武蔵野市民文化会館にて、「K²DANCE リサイタル Vol.5」を開催いたします。沢山の方のご来場お待ちしております。

〈連絡先〉 小2B・幼こすもす組 宮澤

【ソーイングクラブ】

今年度のソーイングクラブは、30名で活動しております。

1学期は、プチ刺繍のヘアゴムとピンクッション、簡単に出来る夏のワンピースと親子エプロンを製作中です。

2学期は、トールペイントで写真立てを作る予定です。また、「楽しくソーイング」も開催予定ですので御期待ください。

月に1～2回、第二幼稚園ロビー奥、又は和室にて活動しております。お子さま連れでも結構ですので、興味のある方は、是非一度遊びにいらしてください。

〈連絡先〉 幼たんぽぽ組 岩丸

【おはなしの箱】

おはなしの箱の主な活動は、各クラスでの子供たちへの絵本の読み聞かせです。

学期に1～2回のペースで毎回テーマを決めて絵本を選び行なっています。絵本を見て聞いている時の子供たちの真剣なまなざしや笑顔に触れられるのは、とても楽しいひとときです。

その他に「母親コーラス」の方々とジョイントでお話しコンサートを開催しています。

部員は現在、在園児の親、11名です。OBの方々にも様々な形で援助をして頂いています。

〈連絡先〉 幼うさぎ組 石河

【母親コーラス部】

母親コーラス部「コールひがし」は武蔵野東学園に在籍する保護者とそのOBの方たちで構成されたコーラス部です。コーラスを通じて保護者間の親睦を子供たちと共に豊かな情操を養うことを目的としています。

主な活動として、武蔵野市民音楽祭への参加や今年は幼稚園の七夕まつりへの参加、「おはなしの箱」とのジョイント、クリスマス会、年長さんを送る会等を予定しております。

子供を園に預け寂しく思っている方、また楽しんでいる方も、そして小さいお子さまがいらっしゃる方も気軽に練習を覗きにいらしてください。

毎週火曜日：10～12時、第二幼稚園ロビー奥にて活動中！子供と共に学園生活を楽しみましょう！

〈連絡先〉 幼ゆり組 五味

【げんきメールクラブ】

「子供の為に園とのつながりや親同士の絆を深める」という方針のもと、数名のママたちで頑張っています。年6～7回程発行しております。

「げんきマーケット」という会報誌を自由な発想のもと、手作りで作成したり、げんきマーケットの中の「あったかポトフ」という治療クラスのお母さまの貴重なお話をまとめたコーナーから発展しました「あったかポトフ親睦会」というママたちのコミュニケーションの場を企画しております。

〈連絡先〉 幼ひまわり組 久米

お父さんもどろんどろん学園に顔をだそう

C、D、E組さん向け コンピュータ教室開催！

去る7月3日(土)、小学校コンピュータ教室において、土曜自由登校の「C、D、E組コンピュータ教室」が開催されました。当日はEnjoyのお父さん15名に高等専修学校の生徒ボランティア22名という体制で、1年生から6年生までを25分交代で行なうという怒涛のような教室となりました。

ペイントソフトを使用して、用意された下絵に思い思いに色を塗ったり、描き加えたりしながら、暑中見舞いのはがきを作成しました。あて先は、お父さん・お母さんだったり、田舎のおじいちゃん・おばあ



編集後記

この7月号をもって16年度2回目の発行となりました「連合後援会だより」は、年間4回程度の発行となっています。ここ数年来東学園のホームページも頻りに更新され、さらに各園校からの紙媒体も量・内容とも充実しているなかで、果たして「だより」は保護者の皆さんに読んでいただいているのか、ということをやっと心配になりました。今回は各種行事のレポートからクラブ活動の紹介という内容だてになっていますが、私たち保護者と東学園をとおしてめぐり合えた出会いは、混合教育の精神が子供たちから保

ちゃんだったり。完成したはがきは、Enjoyのお父さんが富士山に登山して、山頂の郵便局から投函することになっています。

【Enjoyとは?】

普段なかなか後援会活動に関わることの少ないお父さんたちに、活躍の場を提供しているのがEnjoyです。

小学校で情報教育が始まった頃、お父さんならではの後援会活動として、東小学校コンピュータ教育援助委員会(援助委：えんじょい)としてスタートしました。

主な活動は、土曜自由登校日(土・自)でのコンピュータ教室の開催です。昨年からは、C、D、E組さんを対象としたコンピュータ教室を、年に2回、土・自の中で実施しています。

もともと情報教育を援助する目的で始まったのですが、活動を通じて学園が今何を必要としているのかを知り、その範囲を少しずつ広げ、また、多才なお父さんたちに活動の

場を提供しようと、今では、幼稚園から高等専修学校、またはOBまで、東学園全体から幅広く参加していただき、そのメーリングリストは後援会活動に参加したいお父さんたちの情報交換の場となっています。

個々の活動自体は、「できるときに」「できる人が」「できることを」というスタイルで行なっていますので、皆さん気軽にご参加ください。

< <http://www.musashino-higashi.org/sho-enjoy.htm> >

小学校父親懇親会開催! お父さん出番ですよ

9月18日(土)に、小学校主催の小学校父親懇親会が開催されることになりました。

子供たちの普段の様子や学校の動きを話題に、お父さんたちと先生方が和気あいあいと語らうことができる年に一度のチャンスです。

学校で飲ミネーションができるなんて素敵だと思いませんか?今からカレンダーに赤丸をつけて、学校からの案内を待ちましょう!

護者へ浸透して、また内部の活動が社会的な広がりをも見せている、こんな感想をもちました。また学園の保護者の間でも大変評判でしたTVドラマ「光とともに・・・」は終了しましたが、自閉症の子供が徐々に周囲に理解され、受け入れられていく、という物語は、私たち東の保護者にとってだけでなく、自閉症を知らない人にとっても感動(番組の掲示板にたくさんの意見がありました)があったようです。

ラストシーンにはいっぺんに現実に戻されましたが、自閉児や東学園を取り巻く状況もどろんどろん変化しています。このだよりも保護者の皆さま

の声をたくさんお寄せいただき、学園と子供たちとともに保護者の活動の一助になることを願ってやみません。

*ご意見はお手紙または編集委員まで。また編集スタッフも募集しています。

編集委員会(編集スタッフ)

- 室山なるみ (高等専修)
- 大矢田鶴子 (高等専修)
- 波山万紀子 (中学校)
- 山本 成実 (中学校)
- 高橋かおり (小学校)
- 宮島 祐子 (小学校)
- 渡辺 深香 (幼稚園)
- 野内 陽子 (幼稚園)
- 北川久一郎 (小学校)
- 桑原 厚 (小学校)



ご意見、ご感想お待ちしております
(編集スタッフ募集の申し込み先)

発行：武蔵野東学園連合後援会だより編集委員会
〒180-0013 東京都武蔵野市西久保 3-25-3 東学園気付